



マンボウ通信60号

ホームページ <http://manbow1388.moo.jp> Eメール manbow1388@yahoo.co.jp

「令和2年7月豪雨」で被災された方々に、
心よりお見舞い申し上げます

命を守る避難・初めての経験

本明川が氾濫するような大雨が今年も降りだした。今年の集中豪雨はさらに凄かった。51年ぶりの大雨だといわれている。本明川の水位はみるみるうちに上がり、今にもあふれんばかりの濁流と吹き荒れる風の音には、初めて恐怖を感じた。諫早大水害や長崎大水害など、水害の恐ろしさは、テレビで見て知っていたが、実際に本明川があふれる寸前の状況を目にした時、諫早市の防災放送が流れて、避難勧告が出ると何倍もの恐怖を感じた。そんな日が1日だけではない。「五十年に一度の大雨が毎年。」というテレビ画面の向こうで話す被災した人の言葉には、何とも胸を締め付けられる。

私のような重い障がいがある人は、どこにどう避難すればいいのか分からない。避難する場所があっても階段ばかりだ。

幸い私は、知り合いの方のご厚意で車いすでも大丈夫な場所に避難することができた。温かい食事もいただいた。何より温かい心のぬくもりに触れることができた。

感染症と大雨、こんな時も他人を思いやる気持ちを忘れずに行動していこうと思う。大輪のハスの花の美しさを心から楽しめる日が来ますように。



新型コロナウイルス その1

新しい出発の日

今、世界を震撼させているやつらがいる。そいつは私達人類の生命を奪うだけでなく、世界経済にも大きな打撃をあたえている。

その名は、新型コロナウイルスだ。最初のうちは、そのうちに感染は収まると甘く考えていた。しかし、感染はみるみるうちに世界中に広がり、感染者、死者とも増え続けている。私は、人類が滅亡するのではないかと恐怖を感じている。第2波・第3波も心配される。ウイルスに感染しないような新しい生活は、人と人之間を壊しあって、大切な人に会うこともできない。それは、もっと悲しいことだと思う。

新型コロナウイルスのように、世界中で感染して人類に大ダメージを与えたウイルスが100年ぐらい前にもあった。スペイン風邪(スペインが発生源ではない)は、世界中で大感染し、死者も1億人に達した可能性も指摘されている感染症だ(1918年パンデミック)。

九州北部が梅雨入りして間もない6月19日の朝刊(長崎新聞)に「唐比ハス園早咲きのハス見ごろ」の記事が掲載されていた。都道府県をまたぐ移動自粛も緩和されたこの日、全国の観光地でも新しい出発の日を迎えたことだろう。新型コロナウイルスとの共生の第1歩だ。

ドンキーワールド印刷部 大賀 誠



新型コロナウイルス その2

マスクは生活必需品！

2020年もタックは、多くのお客様にかわいがっていただいています。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響で各地で厳しい状況が続いています。私たちドンキーワールドも感染防止に十分に注意を払いながら営業をしてきました。

2月27日のスポーツイベント等の自粛要請から3月2日には学校の一斉休校、3月13日には、外出自粛の要請も出されました。その間も感染は拡大し、4月7日に緊急事態宣言が出されました。

街からなくなっていくマスクを求めて、ドラッグストアなどに長蛇の列ができ、数時間待ってもマスクが手に入らない状況が続きました。感染の恐怖からマスクの着用は、当たり前のことになっています。使い捨てマスクの価格も高騰し、必要なものが手に入らない不安はさらに増大したようです。

不要不急の外出を自粛する中、生活に必要なマスクを求めて商店街を訪れてくださったお客様は、アンテナショップ タックの店内に入ってレジ横に置いた各事業所の手作り布マスクを買い求めるとすぐに、家路を急いでおられました。

布マスクが納品され、店頭には並ぶとすぐに完売してしまうことも度々ありました。いつ入荷するのかとの問い合わせに、はっきりお答えすることができなかつたこともありました。

お一人様 2枚に



限定してみなさまに協力していただいた時期もありました。

ひとつひとつの布マスクを丁寧に、心を込めて作っている各事業所の皆さんの努力によって、マスクを地域の皆様にお届け

することができました。

ひとつひとつの手作りマスクには、ウイルス感染収束の願いも込められています。

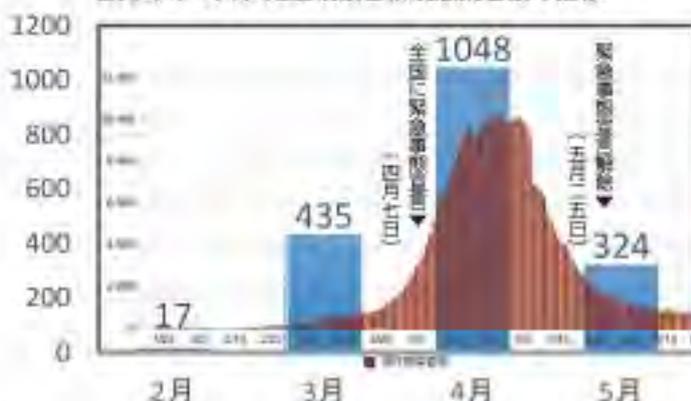
お買い求め下さったお客様おひとりおひとりのご健勝を改めてご祈念申し上げます。

下のグラフ(マスクの月別販売数)を見てもわかるように、使い捨てマスクの不足に伴って手作りマスクの販売数が増えていきました。これからも地域の皆様のお役に立てるよう頑張っていきたいと思います。本当にありがとうございました。

(アンテナショップスタッフ一同)

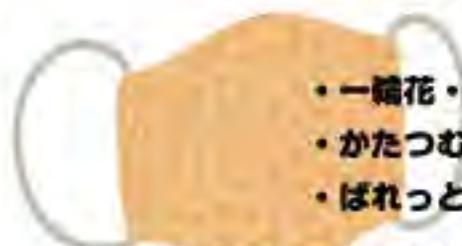
*写真は、アンテナショップの布マスク販売の様子

各月の布マスク売上枚数と新規感染者数の推移



布マスクを作っている事業所

(アンテナショップタック販売)



- ・一輪花・おぼまの森
- ・かたつむりの家
- ・ばれっと・のぞみ

- ・ラポール諫早・B型あおぞら
- ・HOTHOTBOX
- ・minamina ・西工房

布製のマスク(手作りマスク)の需要が増えると今度は、ガーゼ・ゴム紐が不足していきました。各事業所では、材料の調達から利用者の作業負担への配慮など大変な苦心を重ねて手作りマスクを製作していきました。



① 平古場 晃さん

手作りマスクには、様々な型紙があります。使っている素材も様々で、立体的なマスクや顔に合わせて調節できるマスク、ガーゼを重ねる枚数なども違っていきます。お客様の好みも様々でした。鼻の上からあごの下まで広くおおえるものやコンパクトなサイズのもの、厚手のものや熱気がこもらない薄手のものなど、各事業所の工夫が見られました。

初めのころは、白いマスクを求めるお客様が多くいらっしゃいましたが、かわいい柄のものもたくさん購入していただきました。マスク生活が定着していくと、服装に合わせた色や柄のものを購入されるお客様も多く



② 田中 恵さん



③ 山田 鏡さん

なっています。

また、マスクを外した時(食事時間など)のために一時的にマスクを入れておくマスクカバーも販売しています。(マスクチャーム・マスクチェーンもあります)

アンテナショップタックで販売しているマスクは、前記の事業所・工房でつくられたものです。

1枚 300円(子ども用200円から)から用意しています。無地や古風な柄の物やかわいい柄、大人用のマスク、こども用のマスク、ノーズワイヤーの入ったものもや夏に着用するのに最適なもので、多数取り揃えています。ひとつひとつ心を込めて作られたマスクを使ってみてはいかがでしょうか。

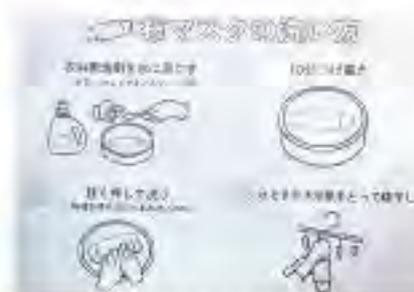
(ドンキーワールド印刷部)



④ 池辺 伸一さん



⑤ 田中 克将さん



③ 布マスクのお手入れ方法



② かわいいマスクチャーム

*ページ中の写真(マスクを着用して仕事に励むみなかまち)

- ① アンテナショップ タックで購入した布マスク
- ② 田中さん本人手作りの布マスク
- ③ 右手に持っているのは、マスクカバー(布製)
- ④ 事業所の利用者・職員へ配付された布マスク
- ⑤ 1枚 700円の布マスク

新型コロナウイルス その3 ランチとスイーツで夏を乗り切る

レストランタックの ワンコイン(¥500)ランチ!



△サンマの塩焼き (4月7日:Bランチ)

タックのランチは、メインの料理が肉と魚の2種類から選らべて、食前のコーヒー、食後のコーヒーかジュースがついて、ご飯とみそ汁のおかわりができます。新型コロナウイルス感染拡大が心配される中、カウンター席などの座席の間隔を空け、消毒の徹底やマスクを着用して接客するなど、十分に注意を払って営業しています。

常連のお客様をはじめ、みなさまのご厚意によって、何とかがんばっています。



△酔鶏 (4月7日:Aランチ)



△味噌カツ (5月16日:Aランチ)



△サバの味噌煮 (5月16日:Bランチ)

タックの回転焼きと梅ヶ枝餅 食後のおやつにいかが?

佐世保のあんご専門店から取り寄せたこだわりの粒あんを使った黒あんと白あんの回転焼きや梅ヶ枝餅 △回転焼きと梅ヶ枝餅も好評です。



△回転焼きと梅ヶ枝餅

回転焼きと梅ヶ枝餅は、仲良し兄妹二人で作っています。毎朝生地作りから始まり、レストランの開店までに焼き上げます。兄が回転焼きを担当し、妹は梅ヶ枝餅を担当しています。

あんがたっぷり入った回転焼きはとても香ばしく、黒あん・白あん・カスタード・チョコレートの4種類を販売しています。

少し大きめの梅ヶ枝餅も粒あんたっぷり、ボリューム満点です。

おやつに最適の梅ヶ枝餅は1個100円で、回転焼きは1個80円で販売しています。

毎週水曜日はサービスデー

梅ヶ枝餅：1個80円

回転焼き：1個60円

タックの美味しいランチと甘いスイーツを食べて、暑い夏と新型コロナウイルスを乗り切りましょう。

(タック スタッフ一同)



新型コロナウイルス その3 ランチとスイーツで夏を乗り切る

レストランタックの ワンコイン(¥500)ランチ!



△サンマの塩焼き (4月7日:Bランチ)

タックのランチは、メインの料理が肉と魚の2種類から選らべて、食前のコーヒー、食後のコーヒーかジュースがついて、ご飯とみそ汁のおかわりができます。新型コロナウイルス感染拡大が心配される中、カウンター席などの座席の間隔を空け、消毒の徹底やマスクを着用して接客するなど、十分に注意を払って営業しています。

常連のお客様をはじめ、みなさまのご厚意によって、何とかがんばっています。



△酔鶏 (4月7日:Aランチ)



△味噌カツ (5月16日:Aランチ)



△サバの味噌煮 (5月16日:Bランチ)

タックの回転焼きと梅ヶ枝餅 食後のおやつにいかが?

佐世保のあんご専門店から取り寄せたこだわりの粒あんを使った黒あんと白あんの回転焼きや梅ヶ枝餅 △回転焼きと梅ヶ枝餅餅も好評です。



△回転焼きと梅ヶ枝餅

回転焼きと梅ヶ枝餅は、仲良し兄妹二人で作っています。毎朝生地作りから始まり、レストランの開店までに焼き上げます。兄が回転焼きを担当し、妹は梅ヶ枝餅を担当しています。

あんがたっぷり入った回転焼きはとても香ばしく、黒あん・白あん・カスタード・チョコレートの4種類を販売しています。

少し大きめの梅ヶ枝餅も粒あんたっぷり、ボリューム満点です。

おやつに最適の梅ヶ枝餅は1個100円で、回転焼きは1個80円で販売しています。

毎週水曜日はサービスデー

梅ヶ枝餅：1個80円

回転焼き：1個60円

タックの美味しいランチと甘いスイーツを食べて、暑い夏と新型コロナウイルスを乗り切りましょう。

(タック スタッフ一同)



木古里 園芸部

野菜づくりに挑戦!



◇畑づくりは暑くてとってもきつかったけど、畑になったときはみんな笑顔になった。うれしかった。

◇木古里でできたナスやピーマンはびかびかして、キュウリもトマトもとってもおいしかった!



◆大変だった畑づくり

木古里の園芸部は、去年の春に駐車場の奥の荒地を開墾して畑を作りました。まず、草むしりをして、石ころを取り除く作業にかかりました。石ころと言っても、2~3人がかりで掘り起こす大きな石もあったので、何日もかかる大変な作業でした。広い畑ができて、植える段階になったときのみんなの顔は、やり遂げた満足感で輝いていました。

また、この辺はイノシシの良く出る所なので、イノシシ対策の柵も設置しました。さらにテイラーなどの農機具を入れる小屋も作りました。



◆野菜づくり

まずは、テイラーで耕し、たい肥を混ぜ、畝を作りました。ピーマン、ゴーヤ、トマト、シシトウ、キュウリ、ナスの苗を植えました。苗はどんどん育ち、ピカピカの立派な野菜が、毎日とれるようになり、給食のおかずにしたり、みんなが喜んで買っていきました。トマトとゴーヤが思ったように育てることができませんでしたが、他の野菜は立派に育ち、たくさん収穫することができてよかったです。野菜の他に、花コショウと花ナスも植え、フラワーアレンジに使いました。

今年の農作業では、昨年とは別の場所に新しい畑を拡張しました。こちらの方には、さつまいもやオクラを植え、ヒマワリの花を育てようと思っています。このように木古里の野菜づくりもいろいろと楽しくなってきました。



ワークスペース木古里 池田 秀春

木古里のみかん畑

- ◇ 昨年の春から、時津町と長与町のみかん農家からの依頼でみかん畑を管理しています。
- ◇ 早生のおいしいみかんは、11月2日の木古里祭りで販売し、9,500円の収入でした。
- ◇ 1月に収穫したほんとうにあま〜いみかんは、JAの直産店でも販売し、好評でした。

昨年、時津と長与の知り合いのみかん農家から、「みかん畑の管理をしてほしい。」との依頼がありました。管理をすれば収穫はそのままいただけるとのことでしたので、はじめての取り組みでわからないことばかりでしたが、いろいろと教わりながら、みかん栽培を始めました。

まず、広いみかん畑の草刈りをして、肥料を入れました。時津のみかん畑には大きなスズメバチの巣が見つかり、四苦八苦してやっと退治しました。

10月中旬には、早生のみかんが実り、木古里のなかまたちも、初めてみかんを収穫しました。みかんが傷つかないように2段切りにすることも学びました。目の前にたくさんあるのみかんを一つずつ手に取って切っていくのはおもしろかったけど、帰りはぐったり疲れてしまいました。早生のみかんは木古里祭りでも売りましたが、なかまたちも分けてもらい、手が黄色になるくらい食べた人もいました。

1月に収穫したのは、JAにも出して販売しました。しかし、はじめてのこともあり、陳列の仕方・商品を出す時期・時間帯などをもっと勉強しなければならないことに気づきました。今後、これらのことを改善していけば、まだまだ売り上げを伸ばせそうです。



ワークスペース
木古里からの

おしらせ

- 第7回木古里まつりが、11月3日（火）に開催予定です。

昨年よりちょっとバージョンアップしたワークスペース木古里に来て！見て！感じて！食べて！お気に入りの鉢物や花、革の小物、ビーズ、木工作品などを買ってくださいね。

- ワークスペース木古里のホームページ <https://workspace-kikori.jimdofree.com>

ドンキーワールドのホームページにある木古里のブログにも、リンクが貼ってありますのでなかまたちの活動と季節ごとに変わる木古里の自然をご覧になってください。

お問合せ ☎ (095) 838-8738

第4回木古里作品展お礼

4月の1か月間、
アンテナショップ
1階のギャラリー
で、木古里作品展
を開催しました。



たくさんの方に見ていただき、作品作りへの意欲がわいてきました。来年の開催に向けて、バージョンアップした作品を作ります。楽しみにしてください。

(ワークスペース木古里)

新しい仲間

木古里で草取り・はき掃除
を楽しく頑張っています。

熱中症に気をつけて
がんばります。

やました まがゆき
山下 隆幸



つれづれ 大輔の文学

桃の花 可憐に咲く花 陽をあびて
心ほころぶ 春景色かな

パソコンの 需要低下に スマホ普及
便利さ増すが 危うさも増す

コロナ熱 日に日に上げ下げ 体温



(写真は、苔玉・ストラップ・革細工です)

夏休みバステルアート・ デコグラス教室開催

アマビエチャレンジも同時開催

(疫病感染収束を願いバステルアートで

「アマビエ」を描こう)

土居紀美子

ギャラリー・タックでは、バステルアート
やデコグラスなどの各教室も開催しています。

夏休みの作品にいかが
でしょうか。



(△バステルアート)

丁寧にお教えします!!
初めての方でも大丈夫!!
一緒に豊かな時間を過
ごしましょう
みなさまのお越しをお待
ちしています

2020年ギャラリー (7月～12月予定)

タック 1階ギャラリー

- 7月 ばれっと
- 8月 電脳工房
- 9月 デイ雲 柿の木
- 10月 かたつむりの家 2人展
- 11月 矢野裕介
- 12月 未定

2021年

- 1月 心絆(しんぱ)

タック 2階ギャラリー

- 7月 吉川喜美子(ペーパークイリング)
- 8月 小さな森の雑貨屋さん
- 9月 金原広恵(クラフト・着物リメイク)
- 10月 中村由美子(着物リメイク・人形他)
- 11月 青木真美子(さをり織)
- 12月 進藤敦子(レカンフラー)

ギャラリー・タックを 利用してみませんか

ギャラリーフロアの無料貸出や、商品の展示販売ができます。商店街活性化のために、各種のイベントが開催できます。お気軽にご相談ください。

* 諫早市外の施設や団体の方も利用できます。
営業は10時から16時。日曜日定休です。

電話/FAX: 0957-47-5605



△タック2階ギャラリー



▽タック1階ギャラリー



編集後記

暑中お見舞い 申し上げます

▶ 今年も、川まつりものごままつりもなく、諫早の伝統行事が途切れてしまい、寂しい限りだ。

大賀 誠

▶ こんなときにも思いやりの気持ちを忘れずに、過ごしていきたいものです。医療従事者のみなさんへの思いやりの一つが、感染しないための行動を心掛けること。

中古賀 学

発行責任者 NPO 法人マンボウの会 佐手 裕子
編集編集 どんきーワールド印刷部 中古賀 学

特定非営利活動法人マンボウの会 事務所

- 
 ドンキーワールド(就労継続支援B型事業所)
 〒854-0011 長崎県諫早市八天町6-17
 電話・FAX (0957) 22-9569
- 
 タック(ドンキーワールド出張所)
 〒854-0013 長崎県諫早市栄町3-22
 電話・FAX (0957) 23-2461
- 
 アンテナショップ(ドンキーワールド出張所)
 〒854-0013 長崎県諫早市栄町3-22
 電話・FAX (0957) 47-5605
- 
 ワークスペース木古里(就労継続支援B型事業所)
 〒851-0136 長崎県長崎市平間町1248-2
 電話・FAX (095) 838-8738